

第26回 1月22日(木)13:00～14:30

その気づきは生きているのか



田中新氏

クムフラ

会場：津田塾大学小平キャンパス特別教室

<講師プロフィール>

東京麻布十番を拠点に50名以上の男性が所属しているフラダンス教室を運営するハワイ文化従事者。アメリカ・フロリダにて4年間、国際関係学を専攻後、ハワイ大学マノア校大学院にて文化人類学を専攻。2013年ハワイ島にて行われた第50回メリーモナークフラフェスティバルにおいて、所属する教室のホオペア(ドラム)として日本人初の大役を務めた。フラのみならず、生花や造花でのレイメイク、楽器作りなど、ハワイ文化全般に精通している。

<担当スタッフより>

私たちは、言葉がなくても心が動かされる瞬間を、どれくらい覚えているでしょうか。音楽や風景、身体の動きにふれたとき、理由は分からなくても胸が温かくなったり、懐かしさを感じたりすることがあります。そうした感覚は、日常の中ではつい見過ごされがちですが、自分自身や他者、そして文化を理解する大切な入口でもあります。今回お話しいただく田中新さんは、フラを通して、自然や人とのつながり、そして文化の持つ力と向き合ってこられました。フラは単なる踊りではなく、神々や自然との対話であり、ハワイの人々の歴史やアイデンティティが込められた表現でもあります。田中さんは、国際関係学や文化人類学の視点から、フラを多角的に捉え、その魅力と奥深さを伝えてこられました。田中さんのお話は、フラに親しみのある人だけでなく、異なる文化とどう出会い、どう敬意をもって関わっていくのかを考えるきっかけを与えてくれるはずです。自分の「好き」や「ワクワク」の先に、どんな気づきが広がっているのか。心にかかる霧が少し晴れるような時間を、ぜひ一緒に過ごしてもらえたら嬉しいです。